

●特別会計 (単位：万円)

区 分	予算 現額	歳 入		歳 出	
		収入 額	収入 率	支出 額	執行 率
国民健康保険 特別会計	158,068	56,389	35.7	67,435	42.7
公共下水道事業 特別会計	83,551	18,000	21.5	36,062	43.2
介護保険 特別会計	97,901	38,304	39.1	39,342	40.2
簡易水道事業 特別会計	8,349	4,875	58.4	3,860	46.2
後期高齢者医療 特別会計	14,679	4,241	28.9	4,372	29.8

●地方債の状況 (単位：万円)

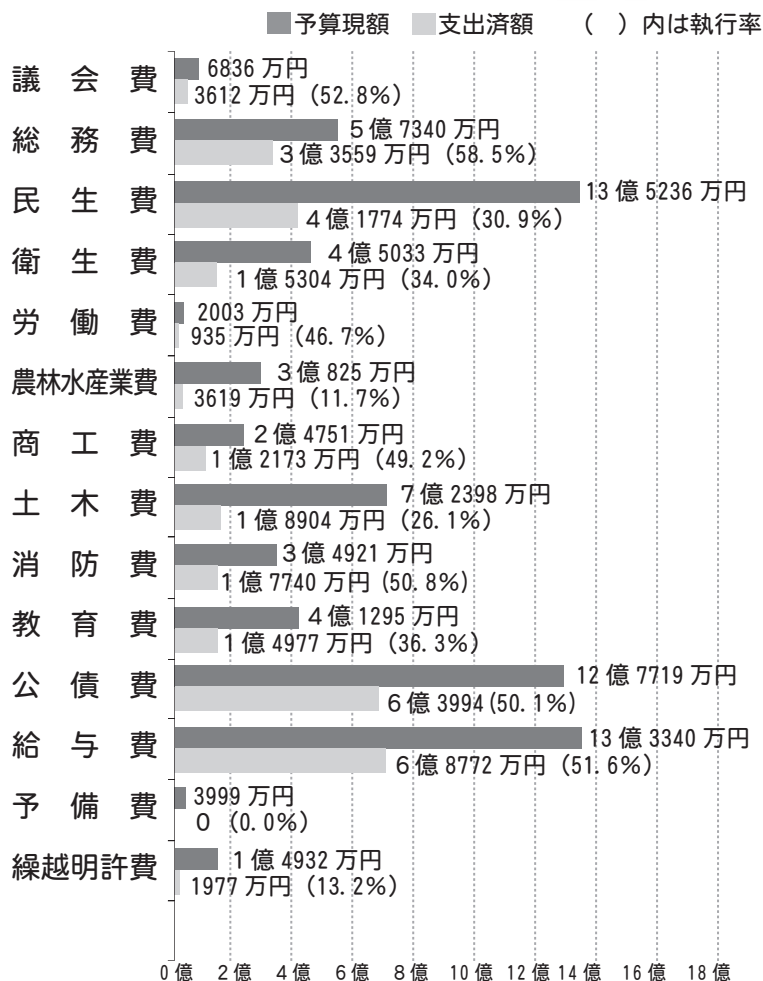
区 分	当初残	償還額	現在高
一 般 会 計	1,075,620	55,687	1,019,933
公共下水道事業 特別会計	433,251	23,600	409,650
簡易水道事業 特別会計	58,304	2,157	56,148
水道事業 特別会計	83,917	2,149	81,768
合 計	1,651,092	83,593	1,567,499

●水道事業会計 (単位：万円)

区 分		予算現額	執行済額	執 行 率
収益的	収 入	20,943	10,483	50.1
	支 出	20,943	6,087	29.1
資本的	収 入	400	0	0.0
	支 出	7,414	2,149	29.0

予算現額 73億628万円
支出済額 29億7340万円
執行率 40.7%

歳出



介護保険特別会計

予算現在額9億7901万3千円に対し、歳入39・1%、歳出40・2%の執行率となっています。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。この会計は、要介護（要支援）への介護サービスの給付等を行っています。

簡易水道事業特別会計

予算現在額8349万2千円に対し、歳入58・4%、歳出46・2%の執行率となっています。歳入が多い理由は、一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っています。

後期高齢者医療特別会計

予算現在額1億4679万4千円に対し、歳入28・9%、歳出29・8%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

一時借入金・基金運用

一時借入金は、経理資金が不

足する際に一時的に銀行等から借り入れ、年度内に償還するお金です。

近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金（町の貯金）から一時的に借り入れています。

会計間運用

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内では、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。

地方債

地方債は、投資的事業（道路の整備、建物の建築等）に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。

